



国島 征二



伊藤 勝彦



平松 聡志



唐澤 萌



高山 竜治

ぬかた  
額田の山里に根ざし  
アートの力を活かした  
ふるさとづくり

# 山里アート

in 岡崎信用金庫資料館



野村 正文



杉本 たけ子

2019.2.2(土) → 2.24(日)

入場  
無料

2/3(日)  
13時30分~  
作家による  
作品紹介

時間 / 10時~17時 (入館は16時30分まで) 最終日は12時まで 休館日 / 月曜日・祝祭日

主催 / 千万町・木下ふるさとづくり委員会 <http://zemanjogakko.kirara.st/>、じさんじよの会

後援 / 岡崎市・岡崎市教育委員会・東海愛知新聞社・ミクスネットワーク 協賛 / 岡崎信用金庫

〒444-0038 岡崎市伝馬通1-58 / TEL : 0564-24-2367 / [交通] 名鉄本線 東岡崎駅 徒歩約10分・名鉄バス 籠田公園前下車 徒歩約2分



中條 健太



杉浦 傑



高山 秀美

# 山里アート

## in 岡崎信用金庫資料館

「額田の山里に根ざし、アートの力を活かしたふるさとづくり」をしていきたい、という思いを込めて、「山里アートin千万町楽校」が、2016年から始まりました。千万町楽校(ぜまんじょうこう)とは、閉校した岡崎市立千万町小学校跡地です。岡崎市の水源に位置する千万町(ぜまんじょう)・木下(きくだし)地区の「山里のお宝を活かしたふるさとづくり」の活動拠点です。地域コミュニティセンターであるとともに、市民のみなさんとの交流の場として活用されています。このたび、山里アートに出展した作家の作品展が岡崎市都心部にある岡崎信用金庫資料館で開催されます。岡崎市額田地区の10人の作家によるアート展です。ぜひ足を運びください。



### 陶芸 伊藤 勝彦 岡崎市木下町在住

瀬戸市赤津町で陶芸を学び平成10年に自然ゆたかな木下町に家族4人で移住・築窯しました。

以前は街の中に住んでいて生活に必要なものは歩いてすべて手に入れることができましたが今は正反対の環境の中にいます。

その中で四季折々で表情をかえる自然のやさしさや厳しさを感じながら制作しています。

つくるといふ行為のなかで形態と釉色と釉調の調和を意識しながら自分が少しでもいいなあと感じるものが見つかるか日々模索しています。

✉ k\_itou19650905@yahoo.co.jp



### 染織 唐澤 萌 岡崎市千万町町在住

千万町へ移住して来る以前は、京都の染め工房で植物染めを学んでいました。今まで染料となる植物は染料店で刻まれてバックされたものを買うことがほとんどだったので、その植物がどんな場所にどんな姿で生育しているのかを情けないことにあまり知りませんでした。今は、地域の方々に教えていただく中で、染料植物の自生している場所、収穫できる時期などが少しずつわかるようになり、毎日、漫然と通りすぎていた山里の風景が、意味を持って目に映ってくるようになりました。新しい植物染めの魅力を、この土地とこの土地の人々に教えていただいています。

✉ moyu@atelier-moyu.com



### 彫刻・絵画 国島 征二 岡崎市木下町在住

長いアメリカ大都市での生活(ニューヨーク、ロスアンゼルス)から、180度の違いを感じる岡崎山間部での生活を始めて20年。この山中から発信する私のアート作品は日本各地での発表はもとより、アメリカはじめオーストラリア、ドイツ、オランダなどヨーロッパ、タイなどアジア諸国での展覧会は今もつづいている。

ともすれば情報過多な都会生活より、個になり、アートを考え、制作し発信、発表できることのよろこびを感じる毎日である。この豊かな自然のこの場所で、自然とかかわり対話することは、作品作りの為の発想、その制作の原点となっていると思うのである。



### 蒔絵 杉浦 傑 岡崎市東河原町在住

日本の伝統工芸のひとつであります漆に魅せられ、漆芸の修業をしています。

漆芸ひとくちに言っても様々あります。蒔絵、箔絵、漆絵、沈金、螺鈿、卵殻、象嵌、平文など、一部ではありますが、様々な技法の習得に努めています。

まだまだ道半ばであり、皆様に披露するには気が引けるころもありますが、恥ずかしながら作品を展示させていただきます。

少しでも漆の世界を覗いていただき、堪能していただければ幸いです。

☎ 0564-83-2555 ✉ nukata\_mame0116@yahoo.co.jp



### 陶芸 杉本 たけ子 岡崎市鹿勝川町在住

ここ数年、海外で展示の機会がありました。

自分の作品を通してコミュニケーションするのは私にとってとても興味深いです。

海外の気候、文化、習慣を経験することは自分を見つめ、次の制作に向かう意識に良い影響があると信じています。

今、工房の窓から見える山々、風、自然を感じ、制作できる環境に感謝しています。

県立瀬戸窯業高校陶芸専攻科卒。2000年 鹿勝川町築窯。

✉ moegitakechan@yahoo.co.jp



### トンボ玉 高山 秀美 岡崎市宮崎町在住

1999年長野県で美術館巡りをしている時にトンボ玉と出会い、ほぼ独学で「天とんぼ」として製作活動をしていましたが、2007年より高山竜治と夫婦で「工房天竜」として百貨店催事、作品展、各地のイベントなどで活動。

2014年に岡崎市宮崎町で、自然豊かな理想の工房と巡り合い移住しました。きらきら輝く大好きなガラスを、どのような色や形にしようかと、自分色を大切にしながら試行錯誤しながら作り続けています。今後もトンボ玉に限らず、自分が良いと思う作品達を、この地と出会えた人々のご縁を大事にしながら、製作活動をしていきたいと思っています。

☎ http://www.koubou-tenryu.com/ ✉ koubou.tenryu@gmail.com



### 切り絵 高山 竜治 岡崎市宮崎町在住

2007年から動物をモチーフとしたイラストを描き始め、高山秀美と夫婦で「工房天竜」として百貨店催事、作品展、各地のイベントなどで活動を開始。

2010年からは自分が描く絵の表現方法として「切り絵」を選択。

より良い作品の製作環境を求め、2014年に岡崎市宮崎町へ移住し製作活動をしています。

自分の絵を様々な方法で表現し、見てくれた方々の気持ちを和ませるような作品を作り続けていきたいです。

☎ http://www.koubou-tenryu.com/ ✉ koubou.tenryu@gmail.com



### ガラス工芸 中條 健太 岡崎市石原町

Cafe KURAGARI と併設して

ガラス工房 Calm Glass があります。

バーナーワークというガラスのジャンルでガラスの中でも硬質な耐熱ガラスを使ってアクセサリーやオブジェを作っています。

空や星、自然をモチーフにしています。

☎ https://www.kentachujo.com/



### 陶芸 野村 正文 岡崎市石原町

凜とした冬の風が屋下沢を下ってきます。そんな風を感じながら、次への作陶意欲を奮い起たせています。

安土・桃山時代に陶芸の一大革命を起こした東濃の地。その伝統をしっかり受け継いでいる県立多治見工業高等学校専攻科(陶磁科学芸術科)に通い、本格的に陶芸活動に入りました。

黄瀬戸、織部の釉薬を中心に使った作品や「ひとシリーズ」と称したオブジェを作陶しています。オブジェは、内に蠢くおごり、奇をてらった態度やストレスから解放されるために作陶した作品です。皆様方の多くのご批評が今後の成長の糧となります。よろしくご指導を賜りたいと思います。

☎ [磷陶房 呂窯] 石原町石原99-1 ☎ 090-2948-1095



### リサイクルアート 平松 聡志 岡崎市石原町在住

もともと、美術やアートに興味がありませんでした。きっかけは、整備士になる10数年前。自動車の構造を勉強するためエンジンを分解しました。その時初めてピストンを見ました。見ていると何となくピストンが人間の顔に見えたので、試しに手足をつけたのが始まりでした。始めは手と足を無造作につけた人形でした。人間に近づけたいと思い、独自で数年かけて技術を習得しました。その後、テーマ性を考えるようになり徐々に今の形になっていきました。

心癒される普段の風景をテーマに昔日、家族愛、友情、絆を感じられる作品。今ある、あたたかいふれあいを形にしたいと思い廃物を集め、外に出ては人とふれあい、日々制作しております。

☎ 0564-83-2315